



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年7月3日朝刊東部版

①記事の「新聞読み方講座」では何を伝えようとしていますか。

(新聞の)情報収集に役立つ読み方や活用法

研修は2～6年目の若手職員42人が参加した。同社担当者は記事の構成などを紹介し、見出しやリード部分を読めば、概略が理解できると効率的な読み方を伝授。ネットニュースの特徴と比較し、多彩な情報が一覧できる新聞の特性も示して、



グループワークで新聞を読んで、切り抜く若手職員
＝富士市の市消防防災庁舎

②「新聞の効率的な読み方」の例を記事から読み取って書きましょう。

(記事の構成を意識して)見出しやリード部分を読めば、(記事の)概略が理解できる。

③記事で紹介されている「ネットニュースと比較した新聞の特性」を書きましょう。

多彩な情報が一覧できる。

④「切り抜き新聞」は何に役立ちそうですか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

**(例) 自分の仕事に関する情報を集めておくこと。(21字)
社会で何が起きているのかを把握しておくこと。(23字)
関連する記事を継続して集めることで変化をつかむことができる。(30字)
など**

新聞効率的に読もう

富士市若手職員に本社講座

富士市は2日、若手職員研修を同市の市消防防災庁舎で行った。静岡新聞社読者プロモーション局担当者が「新聞の読み方講座」を開き、情報収集に役立つ読み方や活用法を伝えた。

「1日10分でも読む習慣を作ってほしい」と呼び掛けた。職員は気になった記事を切り抜いて貼り付ける「切り抜き新聞」のグループワークにも取り組み、選択した記事と理由を紹介する活用法を体験した。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校/社会、総合)